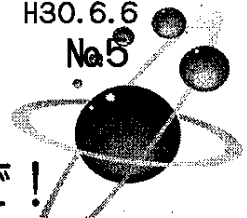




志を育む指導の推進  
 ~「いかに生きるか」をキーワードにした全教育活動を通じた取組~  
**やる気スイッチ**

秋田市立山王中学校  
 学習だより

H30.6.6  
 No.5



**「授業が一番」勉強も部活動も全力で！**

6月16、17、18日に行われる市中総体に向けて、1日より部活動調整期間に入りました。キャプテン・部長会で話し合い、「授業に集中すること」や「元気な挨拶をすること」「家庭学習の提出は当たり前。質の向上を目指す」など、取組事項を決定し、それを実行することを皆で確認し合った結果、時間措置されることになった期間です。放課後の部活動の時間は十分に確保され、応援練習や行進練習にも力を入れるなど、山王中学校の活気あふれる時期の一つとなります。

練習の疲れを引きずることは決してせず、授業に集中して取り組みます。家庭学習もきちんとやって、ノートを提出します。学校生活でも家庭生活でも規則正しくメリハリのある生活を送ります。

声を掛け合って、部活動にも応援にもそして勉強にも全力で、全校一丸となって中総体に向かっていきましょう。

**テストはなぜあるの？**

今日、学活で、26日（火）に実施されるまとめテストⅠに向けて、学習計画を立てます。では、テストは何のためにあるのでしょうか。

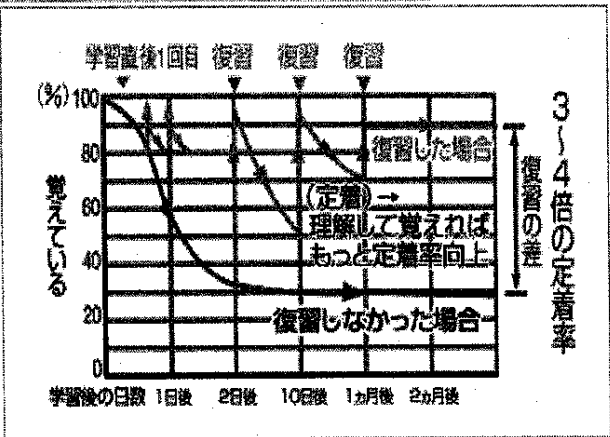
**1 学習したことを理解し、定着させるため**

**学習したことがどれくらい身に付いたかを確認するため**

分かったと思っていても、時間が経つと忘れてしまうものです。

右のグラフは、学習したことを何回も復習した場合と、復習しなかった場合との覚えている割合（定着率）を比較したものです。学習直後から少しずつ忘れてしまうのですが、繰り返し復習することで、定着することが分かります。テストに向けて、1回学習したからといって安心せず、何度か繰り返し学習し、しっかり自分のものにしましょう。

授業で学習したことを復習し、それが定着したかどうかを確認するためにテストを行います。自分でもテストに向けて繰り返し学習したことが、どのくらい身に付いたのかが確認できます。



グラフ ↑池谷裕二「脳の仕組みと科学的勉強法」より

**2 目標を達成するために、計画的に努力する力を身に付けるため**

何かを成し遂げようとする時には、目標を立て、目標達成のために、適切な方法を考え、それを実行する力、努力しようとする意志が必要です。テスト勉強を通して、そういう力も身に付けていきます。

テストに向けて学習計画を立てる時は、すべての範囲を期間内に復習するために、「いつ、何を、どのように」学習するのか考え、テスト当日までの見通しをもちます。そのために、計画表を活用します。実行するために努力しなければなりません。もちろん、初めから上手にできる人は少ないかもしれませんが、試行錯誤を繰り返しながら、徐々に「こうすればいいんだな」と分かってできるようになっていきます。まずは、今日から、計画に沿って実行してみましょう。